

より使いやすく、安全に。住宅用火災警報器の標準装備。

住宅用火災警報器 けむり当番・ねつ当番  
AC100V式連動型

天井埋込型

住宅用火災警報器の設置が法律によって義務づけられました。

設置時期 **新築住宅**

**平成18年6月1日(施行)**

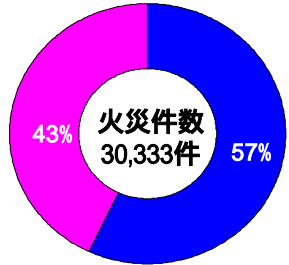
**既存住宅**

各市町村条例により、平成20年6月1日から平成23年6月1日の間で設置の完了期日が定められます。

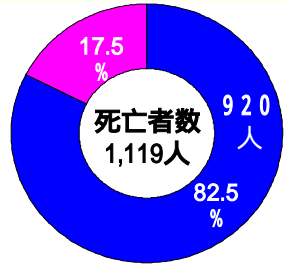
<住宅火災による焼死者増に歯止め>

平成14年度「消防白書」

建物火災の6割が住宅火災

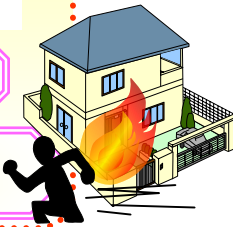


火災による死亡者の8割が住宅火災



犠牲者の約6割が高齢者

犠牲者の約8割が発見遅れによる逃げ遅れ



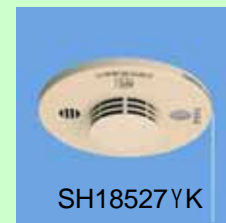
居室・階段におすすめ (煙感知式)

台所におすすめ (熱感知式)

親機 煙



子機 煙



子機 熱



感度を自動補正して検知性能を維持。(けむり当番のみ)

日常生活状態の汚れなどによる感度変化を自動補正します。



埋込型はスッキリデザイン。

天井の露出部分は、インテリアを損なわない薄さです。



自動試験機能で機器異常をお知らせ。

煙感知部の作動状態を約1時間に1回自動的に試験。



電池交換不要のAC100V式。

家庭用のAC100Vを電源にしているため、電池式のように電池交換の手間がありません。



さらに聞こえやすい音を実現。

1mにて約87dB

(鑑定基準にもとづく測定)

高齢者にも聞き取りやすい周波帯を採用。(2 kHzと4 kHzの併用)



安全性を重視されるなら住戸全域に火災を知らせる。

火災をキャッチした警報器はもちろん、他の部屋の警報器も連動してブザーでお知らせします。



火災警報を赤いLEDでもお知らせ。

警報停止鈕は作動灯を兼ねた照光スイッチ。大きく見やすい表示で、火災発生や機器の異常をわかりやすく知らせ、操作を促します。

設置基準の詳細は各市町村条例によって定められますので、住宅用火災警報器を設置の際は、必ず各市町村の所轄消防署でご確認ください。